

他人が苦しんでいるのを、『神様』にお願いする場合

『神様』、お願いが御座います。

〇〇が△△で苦しんでおります。

5 〇〇に障っている方を、『神様』のお力で、きっぱりと、そちらの世界にお連れ下さいませ。

そして、この方々を、ご指導下さる方を、お使わし下さいまして、改めて、幽界での修行の方法を、詳しくご指導下さいませ。

10 そして、1日も早く、天国にお許し下さいまして、『神様』の御心みこころに適かなった、神の子として、『神様』のご用に、沢山にお使い戴ける、清く高き幸せな魂に、お許し下さいますよう、謹みて、お願い申し上げます。

誠に、有り難う御座います。

15

解説

祈るコツは、助けて戴いたのちに、『神様』の御用にお使い下さい！と祈ることです。このように、“『神様』の御用”という内容が一緒になっていることが、『神様』に通じる祈りとして重要になります。

20 霊障が比較的軽い場合には上記の祈りで有効ですが、命にかかわる程の重病や怪我の場合には、『78P』の祈りと同時に憑霊ひょうれいの救われを願う‘喜捨’をしましょう。

★ 更に効果的な祈り方は、この方を『神』のお役に立てるように早く気付かせてあげて下さいと祈りましょう。

25

自分の子孫が苦しんでいたり、または自分が立ち上げた教団の信者が困っていたりする場合に、助けを求めて憑霊ひょうれいがすがって来た場合の対処法

30 私わたしに助けたすを求めて憑もついている方かたへ申しあげます。

貴方あなたがご自分じぶんの子孫しそんの救われすくを願ねがって、私わたしに憑もついているのなら、それは違ちがうんですよ。

もし、此方こちらから貴方あなたの子孫しそんに対して、直接働たくきかけたとしても、貴方あなたの子孫しそんは、私の言いうことことを絶対ぜったいに聞き入れきいないでしょうね。

35 本ほん当とうに貴方あなた自身みが、ご自分じぶんの子孫しそんを救すくいたいのであれば、その子孫しそんの方かた、或あるいはその方かたの身み近ちかな人ひとを介か介かいして、私わたしに働はたらきかけて下さい。

貴方あなたには、私わたしに障さわるだけの霊力れいりよくがあるのですから、今いま、私わたしが申しあげた仕組しぐみおを起おこすことが、出来できるでしょう。

88頁の“子孫のぞの前世ぜんせいを覗のぞいてご覧らんなさい”と言いい、『子孫しそんがそうならなければならない罪つみを作つくっている事』を知しって貰もらうことも有効有効です。

40

自分が救すくわれたくて憑もついてくる方は簡単かんぱんに諭なぐさめしますが、自分の大事だいじな人を助たすけて欲しいとすがすがってくる場合には強つよく障さわってくるので、憑もつかれた人ひとはとてとても辛くるくなります。

45 ※ 現在は、子孫しそんを救すくって欲しい憑もつ霊用れいようのお守まもりを頒布はんぷしています。